



# 東広会ニュース

## 3月号

2008年(平成20年)

Vol.45

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5  
JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

## 「2008感謝の夕べ」J企が開催

J企主催の「感謝の夕べ2008」が、池袋のホテルメトロポリタンで3月14日(金)17時30分から、約300名の出席者を集めて開催された。

「感謝の夕べ」は、J企と契約している広告会社に対し、日頃の営業活動への感謝の意味をこめて、関係者を招待し毎年開催されている。

会に先立ち、小島紀久雄J企社長は「平素は、弊社の交通媒体の販売にご尽力頂きまして、深く御礼を申し上げます。

さて、皆さま方もすでにご存知のとおり、電通さんの発表によりまして、2007年の日本の総広告費は7兆191億円で、前年比101.1%となり、2006年に引き続き前年実績を上回ったとのこと。交通広告につきましては2,591億円で、



挨拶する小島紀久雄J企社長

前年比102.0%となり、5年連続で前年実績を上回ることになりました。私どもJR東日本の交通媒体につきましても、2007年度は前年を2.5%程上回る売上を見込んでおり、広告・メディア間の競争が益々激化する中で、5年連続で前年実績を超えることができる見込みです。これもひとえに、弊社を力強くご支援頂いた皆さま方のお力添えによるものと、この場をお借りして御礼を申し上げます。

今年度は、多くの新しい媒体を開発してまいりました。「トレインチャンネル」は、山手線に続き中央線にも、



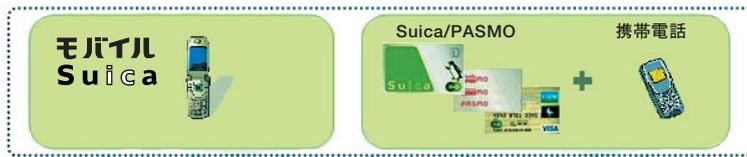
抽選会で賞品を獲得した参加者

さらには昨年末に京浜東北線にも導入し、ネットワークを大きく拡大してきました。新宿駅と渋谷駅で実験を進めてきた駅構内の映像メディア「ステーションチャンネル」は、JR運行情報との連携を構築し7月から本格的な販売を開始しました。また交通広告にインタラクティブ機能を付加した「Suiplo」は、新宿駅、渋谷駅、東京駅など主要ターミナル6駅に展開場所を拡大するなど、IT技術を採用し入れた新しい交通広告が伸展してきました。加えて、JR東日本が進めているステーションルネッサンスと連動した媒体開発や環境にやさしいLED光源を採用したサインボード開発、さらに恵比寿駅の自動改札機で電子ペーパーディスプレイによる広告表示の実証実験も実施しました。

来年度は、「トレインチャンネル」の京浜東北線への本格的な導入や女性をターゲットとした商品開発、駅メディアにおいても新商品を積極的に開発するなど引き続き新しい媒体の開発を進めてまいります。これからも交通広告の価値向上・活性化、マーケットの拡大に向け、皆さま方と協力しながら引き続き進めていきたいと存じます。」と挨拶した。

懇親会では、恒例の抽選会があり、多数の商品が用意され会場は大いに盛り上がり、親睦と交流が図られた。

◇現状／情報配信には、「SuiPo会員登録が」必要



◆改修後／おサイフケータイ登録不要化とSuicaユーザー以外の利用者拡大



■SuiPoシステム改良イメージ

昨年4月から山手線主要6駅で展開しているSuicaポスター(SuiPo)は3月31日から大幅なシステム改良を実施する。

従来のSuiPoは、利用に先立ってSuica又はモバイルSuicaと携帯メールアドレスの登録(情報の紐付け)が必要であったが、「登録の方法がわかりにくい」、「手順が複雑で面倒」等のお客さまや広告会社のご担当者の声が寄せられていた。

このニーズに応じて今回の改良では、従来の機能はそのまま残しつつ、①おサイフケータイは登録不要で使用でき、②登録可能なカードも従来のSuica・PASMOに加えてほとんどのFeliCa機能付きICカードに拡大した。この改良によりさらに多くのお客さまのタッチやサイトアクセスが期待できる。昨年4月から山手線主要6駅で展開しているSuicaポスター(SuiPo)に新しいサービスが加わる。

今後ともSuiPoの「進化」を、注目したい。

「SuiPoが大幅にシステムをリニューアル」  
「おサイフケータイは登録不要に!!」

JR東日本都市開発媒体をJ企に移管

JR東日本では交通広告の活性化を図るために、2004年より広告事業の再編成を実施している。具体的には、媒体の所有並びに販売をJ企で行い、広告に伴う作業および安全管理を東京メディア・サービスという役割分担を明確にするものである。

この度、武蔵野線各駅にこれまで、ジェイアール東日本都市開発が所有・販売してきた広告媒体について、4月1日(火)からJ企に移管されることになった。

武蔵野線(府中本町〜新松戸間)19駅526面の媒体が対象で、老朽化により撤去を要する媒体については撤去を実施予定である。

これらの媒体は、J企交通媒体局サイインボード部で取り扱っている。詳しくはサイインボード部へ。



南浦和駅のJR東日本都市開発媒体

特殊駅ポスターが続々登場!

JR駅に「特殊駅ポスター」が続々登場した。3月19日(水)から25日(火)まで、少年サンデーと少年マガジンの50周年記念として厚さ3センチのポスターが掲出、首都圏Aセットと新宿セットで展開された。

また、3月24日(月)から4月2日(水)まで、意匠の一部分が立体になっていたり、見る角度によって変化する素材を利用したポスターが東京、新宿、渋谷など12駅



の一般枠を使って展開、また、3月24日(月)から4月6日(日)まで、貼付されたカードを剥がすと意匠が現れるポスターという展開で、駅利用者の関心を集めた。



## 「交通広告グランプリ2008」作品募集はじまる!!

今年で20回目を迎える、(株)ジェイアール東日本企画主催の「交通広告グランプリ」の応募要項が決定した。応募対象は、2007年4月1日から2008年3月31日までにJ企交通媒体局が販売・管理を行っている駅及び車両(「JR東日本」「つくばエクスプレス」「りんかい線」「ゆりかもめ」及び「JR貨物」)に掲出された交通広告作品となっており、企画性・デザイン性に富んだ交通広告作品を広く募集している。



昨年の審査会風景

応募資格は、応募対象の広告主・広告会社・制作会社・及び制作者。

部門は、近年増加している複数の交通広告メディアによるキャンペーン展開に対応するため、新たに「キャンペーン部門」を設立。「駅ポスター部門」「車内ポスター部門」「サインボード部門」「車体広告部門」「企画部門」「キャンペーン部門」の計6部門で募集。各部門から「最優秀部門賞(1点)・優秀作品賞(5点または3点)」、部門を問わず全ての応募作品の中から「グランプリ」を1点、「JR東日本賞」を1点選出する。

応募締め切りは2008年4月中旬。

応募要項の詳細と応募用紙のダウンロードは、J企ホームページ内ニュースリリース及び東広会ホームページで公開されている。

お問い合わせ先  
 (株)ジェイアール東日本企画  
 交通媒体局  
 交通広告グランプリ事務局  
 担当:小柴・須田

03-5447-7881

## 武蔵野線に新駅 「越谷レイクタウン」開業!

JR東日本は、武蔵野線「越谷レイクタウン駅」を、ダイヤ改正に合わせて3月15日(土)に開業した。南越谷駅と吉川駅間に位置し、全列車が停車する。埼玉県内にJRの駅が開業するのは、2004年3月開業の新幹線の本庄早稲田駅以来。

越谷レイクタウン駅近くには、越谷市内の住宅団地「越谷レイクタウン」(約225ヘクタール)が整備されており、今秋にはイオンが国内最大級の広さ(34万平米メートル)のショッピングセンターを出店する。



3月15日(土)に開業した「越谷レイクタウン駅」

## 「2008 JEKI MEDIA GUIDE」発行!!

J企交通媒体局「2008 JEKI MEDIA GUIDE」が3月中旬に発行される。

構成は、『車両メディア』『駅メディア』『駅メデア別冊・駅図集』『駅メデア別冊・ステーションチャンネル』『オレンジカード』『データブック』『交通広告料金表』からなり、東広会会員各社には直送される。

内容は昨年11月に発表された商品計画(本紙12月号既報)に基づく変更・新商品を反映している他、注目の『ステーションチャンネル』を別冊として追加し、『データブック』に記載されるデータについては、昨年実施された「10,000人調査⑦(首都圏移動者調査)」のデータに更新されている。

さらに『データブック』では、広告注目率や広告到達率にトレインチャンネル・車体広告を新たに追加し、交通広告の展開事例を紹介する「ケーススタディ」の掲載件数を増加する等、内容の拡充がされている。カラーページでは、ページ構成を大幅に改め、交通広告をこれから利用されるクライアントや広告会社の各担当者にもわかりやすい内容となっている。

### 平成19年度 「第4回理事会」開催される

東日本鉄道東京広告会は第4回の理事会を3月13日(木)13時30分からJ企の会議室で開催された。

- 1.平成19年度収支見込について
- 2.平成20年度予算について
- 3.平成20年度役員候補者の選任について
- 4.第5回定期総会の開催について
- 5.第5回定期総会に提出する議案資料について

### 立体ジーンズがフラッグ広告に!

JR恵比寿駅西口改札外に本物のジーンズを立体的に加工したフラッグ広告が3月11日(火)〜17日(月)まで掲出された。

クライアントはサツポロ飲料(株)。同社の「スナップル 桃の紅茶」キャンペーンを訴求した。3月25日(火)〜31日(月)も同様な展開が恵比寿駅で予定されている。



6.第4回東広会セミナーの開催についてが審議され承認された。報告事項では

- 1.入会・退会について
  - 2.第8回ゴルフ大会の開催について
  - 3.役員選任委員会議事録
  - 4.平成19年度第3回理事会の議事録が報告され承認された。
- 理事会で決まった「第5回定期総会」及び「第4回東広会セミナー」については、平成20年4月25日(金)ホテルメトロポリタン(池袋)にて開催が予定されている。



第4回理事会 (3月13日開催)

### 平成19年度第2回「作業責任者安全講習会」が開催された

駅構内で作業を行う責任者に対する「安全講習会」が(株)東京メディア・サービス設備管理部安全指導課の主催で2月18日(月)、19日(火)、21日(木)、22日(金)の4日間にわたり、池袋メトロポリタンプラザ12階会議室で開催された。

この講習会は駅構内で広告関係の作業を行う責任者、または調査などを行う社員に対して安全作業及び事故防止に努めていただくため年2回実施されている。今回の受講者数は新規受講者213名で延べ1,291名の参加者があった。安全作業に対する意識の向上と事故事例を取り上げ安全への認識を深めていた。

### 会員名簿変更

#### ・代表者変更

- (株)沼広 (1月31日付)  
代表取締役 勝又 寛治氏
- 電通ヤング・アンド・ルビカム(株) (3月17日付)  
代表取締役社長 姉帯 幸雄氏
- (株)興国エージェンシー(4月1日付)  
代表取締役社長 丹所 広太氏
- (株)博報堂DYメディアパートナーズ (4月1日付)  
アウトドアメディア局長 岩田 天植氏

#### ・所在地変更

- (株)博報堂DYメディアパートナーズ (3月10日付)  
〒107-6321  
東京都港区赤坂5-3-1  
電話 03-6441-9551  
FAX 03-6441-9559

#### ・退会

- (株)虹栄 (3月31日付)  
代表者 玉木 宏氏
- (株)ゆう  
代表者 西村 徹氏
- (株)モーメント  
代表者 金田 邦彦氏
- (株)ジェイアール東日本都市開発  
代表者 大川 博士氏